

【敦賀市】
ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

令和7年3月に市内全小中学校（小学校11校・中学校5校※小中学校同一校舎2校のため全14校）において実施した簡易帯域測定調査の結果では、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」（文部科学省・令和6年4月）を超える学校数は14校中2校であり、総学校数に占める割合は、14％であった。

また、児童生徒や教員から「インターネット通信が遅いと感じるときがある」「インターネットにつながらないときがある」との意見が寄せられている。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（1）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

本市では、令和7年3月から市内中学校1校において業者委託によりネットワークアセスメントを実施しているところである。市内小中学校のネットワーク構成はいずれも同様となっているため、1校のネットワークアセスメントにより特定した課題を他校においても共有できるものとする。

（2）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、令和7年度に市内小中学校全14校のネットワーク改善策を検討し、令和7年度以降のネットワーク改善に取り組む。

（3）ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

課題が特定されていないため、解決の方法およびスケジュールについては今後検討する。